

# 京都岡本記念病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

承認番号	2018-16
研究課題名	ドセタキセルによる眼障害の現状調査と危険因子に関する探索的研究
研究責任者	【所属】 薬剤部 【氏名】 野口 裕介
研究主催機関	【主催機関】 【代表者】
研究期間	【開始】 2018/08/21 【終了】 2019/03/31
研究の背景・目的・意義・方法など	ドセタキセルは乳がん、前立腺がん、肺がん、胃がん、食道がんなど多数のがん種で使用されている抗悪性腫瘍薬です。代表的な副作用として骨髄抑制、浮腫などがありますが、流涙、黄斑浮腫、視神経症などの眼障害も報告されています。中でも流涙や涙道閉塞については多数報告されています。眼障害は生命に直接的な危険を及ぼすことは稀ですが、QOLを低下し、日常生活に支障を来す可能性が高いため、十分な注意が必要です。本研究では、全がん種に対するドセタキセルによる眼障害発現を調査し、危険因子を探索します。
対象者	2010年4月1日～2018年6月30日にドセタキセルを新規投与された患者さん
試料・情報等の利用目的、利用方法	診療録から得られる情報をもとに後方視的に調査します。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、身長、体重、PS；performance status、併用薬、化学療法施行歴、レジメン、投与日、投与量、投与回数、眼疾患の既往または合併有無、眼障害の発現状況、初期症状、眼科受診の有無、血液検査値
備考	

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、京都岡本記念病院 臨床研究センター 臨床研究管理室 までお問い合わせ下さい。

TEL 0774-48-5500

Fax 0774-48-5553